

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域協働によるマルシェ事業
事業主体 (連絡先)	中込商店会協同組合 (佐久市中込 2-26-3 TEL 0267-62-5714)
事業区分	(6) エ 商業の振興
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	568,237 円 (うち支援金 : 344,000 円)

事業内容

空き店舗が増える傾向にある商店街で、気軽に手軽に参加できるイベントで商売をしてみることににより、商売の手ごたえを探ってもらおう。

このため、飲食関係、美容健康関係、手作り品、ワークショップ、フリーマーケットなどの出店を募集し、11月18日(土)に「中込ほっとHOTマルシェ」を開催した。

出店数45店。普段中込にない業種や品ぞろえで大勢のお客さまで大盛況だった。



【中込ほっとHOTマルシェ】

【目標・ねらい】

- ①テスト的に商売をしてもらう
- ②まちづくりの参考にする
- ③空き店舗解消の手がかりとする。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

テスト的に商売をしてもらうことで、今後のテナント誘致やチャレンジショップの出店募集に向けて様々な意見が聞けた。

まちづくりのため、このマルシェでの出店者やお客様の動向など参考になることがたくさんあり、また既存店の参加方法など検討すべき課題も多く見つかった。

空き店舗解消のためにチャレンジショップの開設を検討しているが、店舗を持たなくてもイベントなどに参加したいという個人やグループが多い。頻繁にイベントを開催することも検討すべきだと思われる。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

このマルシェを継続的に開催し、普段と違う業種・品揃えの魅力で商店街の活性化を図りながら、イベントの出店者が望むならばチャレンジショップやテナントを紹介をして空き店舗の解消に努める。買う・食べる・作る・参加する・自分が教えるなど多種多様なイベントを企画して、いっつも楽しめる商店街づくりを目指す。

※自己評価【A】

【理由】

多数の出店と予想を上回る来街客があり、多くの意見が聞けたこと。多くの課題が見つかり、今後のイベントの方向性も見えてきたこと。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある